

## 施設の内部を紹介

### 1F



エクササイズルーム (125.59㎡)

L字型に壁面鏡が設置されていて、様々なエクササイズやダンスにも利用できます。また、トレーニングマシン(バイク5台)もあります。



会議室 (44.80㎡)

机(10台)といすのほか、固定・可動式ホワイトボード、プロジェクター等が設置されています。30人まで収容できます。



交流室 (32.85㎡)

遊び疲れたときの休憩スペース。しらかわんのラッピングをした自動販売機やコインロッカーのほか、子どものための絵本があります。



キッズルーム (214.05㎡)

キッズルームのシンボル、アスレチック「ヤシのツリーハウス」。そのほか、ボルダリングや綱渡りアスレチックなどがあります。

### 2F



フットサルコート1面 (537.50㎡)、休憩室 (21.47㎡)

天候に左右されずにプレーできる屋内フットサル専用コート。コートには、室内競技用弾性床材の「タラフレックス」を使用しています。また、併設の休憩室も利用できます。



☎本庁舎生涯学習スポーツ課 ☎@1111 内2386

### 入り口モニュメント

スポーツプラザの入り口に、本市とカタール国の友好をイメージしたモニュメントが設置されています。

白河だるま、小峰城、カタールのランドマーク的存在のホテル「ザトーチドーハ」、国獣「アラビアンオリックス」、ヤシの木、元気な子どもたちがたどられ、周囲にはイスラム美術のアラベスク模様が施されています。



### 名前の由来

Origin of the name

「アナビー」とは、アラビア語でカタールの国旗の赤紫色のことです。カタールでは、様々なスポーツで代表チームのユニホームに使用されています。支援国であるカタールに敬意を表し、アナビーを愛称としています。

### カタールフレンド基金

Qatar friendship fund

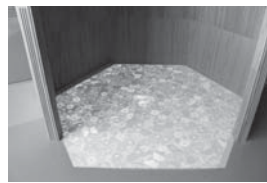
カタール国が東日本大震災で被災した東北3県の復興のために、「子どもたちへの教育」、「水産業」、「健康」、「起業家支援」の4分野のプロジェクトを支援する基金です。

本市はこの中の「健康」分野で、約6億6千万円の支援を受け、様々な復興プロジェクトを行っています。



### 注目!! 映像遊び「オアシス」

キッズルームの目玉ゾーン。映像システムを使用していて、人を感知すると床の映像が動きます。子どもも大人も楽しめる屋内遊具施設で、県内では初めて設置されます。



無人の状態。床には一面花びらの映像が映し出されています。



人が入ると、花びらが移動します。(映像は季節ごとに変わります)。



新施設で心と体の健康づくり  
アナビースポーツプラザ  
待望のオープン!

2月22日、しらかわカタールスポーツパーク(北中川原)内の「アナビースポーツプラザ」が待望のオープンを迎えました。今月号では、カタールフレンド基金を活用し建設した施設の概要をお知らせします。

### 施設の概要

Sports plaza

- 構造 鉄筋コンクリート構造
- 面積 ▷1階 752.11㎡ ▷2階 647.50㎡
- 内容 ▷1階 エクササイズルーム、キッズルーム、会議室、交流室、トイレ、更衣室、授乳室、事務室ほか  
▷2階 フットサルコート(1面)、休憩室
- 使用料 1時間あたりの使用料は次のとおりです。

施設区分		9:00~17:00	17:00~21:00
フットサルコート(休憩室を含む)	一般	5,400円	6,480円
	小・中学生	2,700円	3,240円
エクササイズルーム	専用	2,160円	
	個人	210円	
会議室		540円	
キッズルーム		無料	

- 予約・問い合わせ先  
アナビースポーツプラザ ☎@6858



オープンを記念しテープカット(右からカタール国駐日大使、鈴木市長、同国外務大臣、別所さん、須藤議長)

2月22日、「アナビースポーツプラザ」の完成を記念し、「しらかわカタールスポーツパーク」オープニングセレモニーが行われました。

来賓として、支援国カタールのハリッド・ビン・モハメド・アル・アティーヤ外務大臣やカタールフレンド基金親善大使で俳優の別所哲也さんが出席しました。外務大臣は「この新しい施設が地域のコミュニティに役立つことを心から願っています」と話し、スポーツパークの完成を祝いました。